



学塾通信 8 月号 学塾通信(第 164 回)

8 月 3 日(月)～15 日(土)は通常授業はありません。

8 月 3 日(月)～11 日(火)は講習会集中実施期間です。

8 月 12 日(水)～16 日(日)まではお盆休みです。

17 日(月)より通常授業を再開します。

1 学期が終わる時期を迎え、今月は私自身の振り返りです。

「〇〇くん、行きたい学校はありますか？」自習の際に、少し手が止まっている生徒を見つけて私は声をかけた。

「桃山学院高校に行きたいです。」という返事。

「そうですか。では定期テストで 400 点を越えることを目指しましょう。」

「まじかー。終わった……。」と言う生徒。

私はすぐにこう言った。「**終わったんじゃない。始まったんや。到達したい目標ができたということです。**」

そこに行きたいと心から思うのであれば辿り着ける。彼が今まで取ってきた点数と私から示された数字をみたときに大きなギャップがあり、「終わった」という発言になったと思う。

ただ、400 点が本当に超えたい目標になったときに、これまでの自分の取り組みがどうであったのか、改善する箇所は無いのかを振り返ると、多くの伸び代があることがわかると思う。イメージや概念で何となく取り組むのではなく、**落ち着いて客観的にこれまでの取り組みを見直しこれからの方針を立てることで、目標点は越えることができる。**必ずできる。それぐらい目標があるのとそうでない状況には意識の差がある。

「ガチる」という言葉がある。今も使われているのかどうかはわからないが、本気でやるという意味である。これは目標を達成する上で大きなキーワードになる。**定期テストで結果が振るわない人たちは詰めが甘く、知識を使うことができるレベルまで定着させることができていない。また、考え方が幼く必要なことをやり切る精神力が無い人もいる。**特に困るのは、友達と一緒に図書館やイオンで勉強をするという人。率直に言うとこれは勉強ではなく遊びの延長でしかない。本来の勉強は一人でするものだ。点数が伸びない勉強をしている人たちにはその都度声をかけるが、そのような生徒ほど塾に来ない言い訳をする。一番多い返事は「(勉強を)家でやっていきます。」

その一方で、自主学習の指示に応え、毎日のように通塾し、勉強が苦手ながらも大きく結果を作った塾生もいる。中間テストから 45 点も上がった。週 6 回塾に来て勉強をした。**できるまで、残って頑張った。**その結果である。塾生自身も喜んでおり、私たちも同じように嬉しい。多くの塾生にこのような経験をして欲しい。

あっという間に月日は流れ 8 月。

受験生には志望校合格は自ら掴みに行くものであることを

非受験生には、学力を身につける唯一の方法は「地道にコツコツ」取り組むことを改めて伝えておきたい。



○空調について

座席によって冷房のあたり具合が変わります。寒さが気になる方は、1枚羽織るものをお持ちください。

○請求書の発行について

請求書の発行にあたりアプリでの試験運用にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

運用は滞りなくでき、内容の確認も特段改善点はなさそうでした。

現在、紙で発行している請求書をアプリに移行する方針で進めています。タイムスケジュールについては決まり次第お伝えします。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾のXにて配信しています。

公立高校のオープンスクールについての日程はXのトップページ、ERABO（エラボ）から検索することができます。ご活用ください。

○教室への連絡について

遅刻・欠席に関する連絡はアプリから「塾長送信可」宛に送ってください。

「送信不可宛」に送信すると確認が遅くなります。

☆小学生☆

○大阪公立大学工業高等専門学校 小中高生サマーラボについて

大阪公立大学工業高等専門学校は、小・中・高校生を対象とした学習プログラム「サマーラボ」を開催します。7月から8月にかけて、情報学・工学・医学・数学・文学などの様々な講座を開講します。大学の研究施設等で教員が直接指導してくれるようです。詳しくは6月27日（土）のXをご覧ください。

☆中学受験生☆

○講習会の持ち物

小学4年生（受験）

算数：新小学問題集・計算問題集・講習会用ノート

国語：講習会テキストをお渡しします。直接書き込みます。

小学5年生（受験）

算数：新小学問題集・計算問題集・講習会用ノート

国語：講習会テキストをお渡しします。直接書き込みます。

理科：新小学問題集（お持ちの方のみ）・講習会用ノート

社会：新小学問題集（お持ちの方のみ）・**地図帳**・講習会用ノート

すべての教科で講習会用テキストを配布します。

この夏はひと通り知識を確認した後、個々の弱点を集中的に強化していきます。

基本的なパターンの問題は苦勞せず解くことができるようにすること。そのうえで、初見で解くことは難しいが、説明を聞けば納得できるというレベルの問題の経験値を上げていきたいです。9 月以降に実施する過去問講座では、定番の問題は時間をかけずに解くことができ、差がつく問題を点数につなげることができればと考えています。

○模試について（小学 6 年生・5 年生）

第 4 回 五ツ木模試 8 月 30 日（日）

秋以降の模試・プレテストの結果を参考資料として、10 月末には一人ひとりの受験スケジュール（統一日以降の予定）を作っていきます。

☆中学生☆

○中学 1 年生（16 期生）



1 学期の定期テストについて塾生平均と学校平均を比較しました。（堀江中）

	国語	英語	数学	理科	社会
学校平均	54	65	61	61	55
塾平均	58.2	75.5	74.6	72.2	61.0
差	4.2	10.5	13.6	11.2	6.0

当然ですが、日頃受講している科目とそうでない科目の差が大きくなっています。特に気になるのは国語です。スマホ・タブレットを使用する時間が多く、学校の教科書以外で活字に触れる機会が無いということが文章を読むことができない原因です。この夏休みには意図的に活字に触れる機会を増やすこと、漢字・語彙を学ぶ時間をとることを意識してください。

夏休みが明けると勝負の 2 学期です。1 学期中間テストの点数をピークに下がり続ける点数を止めることができるか。それともズルズル行くのかは、ここで決まります。例年の 1 年生の学年平均は 2 学期中間も 1 学期期末より下がります。

1 学期中間テストの時点で、このままでは点数が下がり続けることが懸念される人には、しつこいほど声をかけてきました。その結果、助言を聞き入れ通塾の日数を増やし中間テスト以上の結果を取ることができた人もいます。

また、悔しい思いをした人もほとんどの場合、取り組んでいることが間違っているわけではありません。定着するレベルまで仕上がっていないのです。

○中学2年生（15期生）

1学期の定期テストについて塾生平均と学校平均を比較しました。（堀江中）

	国語	英語	数学	理科	社会
学校平均	69	60	52	55	66
塾平均	69.4	66.6	61.9	58.8	72.1
差	0.4	6.6	9.9	3.8	6.1

ここでも国語です。漢字プリントや便覧・文法など知識問題で得点しきれていないことが要因です。おそらく範囲が多く対応しきれていないのでしょう。

この結果を踏まえ、国語科の先生方とも意見交換をした上でテスト前学習会の内容を変更することを検討しています。具体的には、これまでは読解問題を中心に課題を出してきましたが、土日のどちらか1日は知識問題の強化に充てることを考えています。「すらすら文法」「便覧」「漢字プリント」を学習する時間に充て、知識問題での得点を上げて行きたいです。

☆中学3年生☆（14期生）

○中3 第5回 塾長講座について

9月5日（土）13：30～19：00

夏期講習会を挟むため、少し間隔が空きます。

この日は、3月から8月末までの間（前期）で頑張った生徒の表彰も行います。



10月・11月は進路指導の参考資料となる試験が続きます。夏休みはそれに向けて問題を解きこむ期間です。しかし、修学旅行が終わってから少し緩んでいるように感じています。この通信を書いている7月上旬での様子を見ると、ただの休みになっています。部活動の大会、夏祭りなど、受験勉強以外にも楽しみが多い時期です。楽しむ時間は精一杯楽しんで、中学生最後の夏を充実したものにして欲しいです。

それと同時に、受験勉強もしっかり取り組むことができるように意識を持って毎日を過ごしてください。

夏期特別講座の受講者は、基本的な問題は確実に正解できるようにしつつ実力テストで問われるような問題に挑戦していきます。個別講座を受講する人は、これまでに学習してきた1・2年生の内容も含めて基本的な内容を確認していきましょう。

勉強も部活動と同様、高いレベルに到達するための演習が必要になります。強い気持ちで乗り切りましょう。

○夏期講習会の持ち物

フォレストステップ理科・社会、一問一答漢字・講習会用ノート

夏期特別講座受講者は地図帳（社会で使います。）

○模擬テストについて

第4回 五ツ木模試 9月13日（日） 必須回です。

今回初めて五ツ木模試を受験する方は、申込用紙の提出とともにマイページの登録をお願いします。

その際に必ず塾の登録をお願いします【学塾 S60600】です。

塾の登録が無ければ団体申込みの際に申し込みができません。

☆高校生☆

○高校1年生

1 学期の授業やテストで、高校レベルの学習は簡単ではないと実感させられたと思います。授業を理解するために必要な時間は、中学時代とは比べ物にならないほど長くなります。

進学している学校ごとに、夏休みの課題や学習行事も大きく違います。必ず取り組まなければいけないことに優先的に取り組み、その後の時間で自分の課題を克服するようにしていきましょう。

○高校2年生

高校卒業後の進路について考える時期になりました。高校卒業後の進路は幅広い選択肢があります。

そして、将来の職業に直結する進路選択です。すでに目標が明確で進路に対する希望がある人がいる一方で、多くの人が「まだよくわからない」という状況だと思います。そのような人にはまずは行動することを提案します。大学進学を希望する人は、実際に大学に行ってみることや大学の進学イベントに参加してみることから始めてください。大学入試の受験勉強は高校入試と比べものにならないほど、量も多く内容も難しくなります。受験勉強の開始が遅れることの無いようにしてください。

○高校3年生

夏休みは、1日6時間以上の学習をしましょう。

時間だけみると長時間ですが、取り組むべきことを考えると自然とそうなります。9月以降は学校推薦型選抜（公募推薦入試）を意識する時期ですが、座近甲龍以上の難易度の大学を目指す人は、年明けの一般入試までを意識して受験勉強を行いましょう。「はやく入試を終わらせたいから公募推薦で」と考える人が公募入試に集中するため、簡単には合格できません。例年、公募が終わったあとで「思ったより入試が厳しい」「このあたりの大学なら受かるだろうと思って通らない」ことを実感して心が折れる人がいます。ですからあくまでも勝負は1月・2月とってください。公募で合格できればラッキーくらいの気持ちで臨むことです。入試までにやるべきこと、身につけなければいけないことは決まっています。受験生のみなさんが、やるべきことをやり切るかどうかだけです。迷わず突き進みましょう。

共通テストについて

独立行政法人「大学入試センター」から、令和9年度の「受験案内」が発行されました。

7月1日からマイページの作成、9月15日から出願登録と検定料等の支払いができます。いずれも10月2日（金）が締め切りとなっています。

2026 年度 新年度 塾生募集について

【高校生】募集終了

【高校受験 中 3】募集終了

【高校受験 中 2】募集終了（キャンセル待ち 2 名）

【高校受験 中 1】募集終了

【中学受験 小 6】募集終了

【中学受験 小 5】募集終了

【非受験 小学生】募集終了

学塾【URL】 <https://gakujoyuku.com>

【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujoyuku>

【X】 <https://x.com/gakujoyukuhorie>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujoyuku/>